

2022年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

<p>試験区分</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input checked="" type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ） </p>
<p>試験科目名</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（言語科学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ） </p>
<p>出題の意図</p>	<p>言語科学研究室の試験問題は、言語学、日本語学、英語学、ドイツ語学・ゲルマン語学、フランス語学・ロマンス語学、ロシア語学・スラブ語学、の6分野から成っており、どれかひとつの分野の問題を選択して解答することになっている。いずれも学部教育で習得すべき基礎知識と大学院での研究に必要な能力を問う内容であり、専門用語および設問形式による基本概念の解説と応用、各分野の資料に基づく専門的な解釈を織り交ぜて出題している。</p>

2022年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 言語科学 全10枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 10 枚、解答用紙 3 枚を配付する。

解答における注意

専門試験 言語科学 の問題は下記の6つの出題範囲からなっており、この順番に並んでいます。この中から志望する分野に応じて、ひとつの出題範囲だけを選択して解答してください。複数の出題範囲にまたがって解答してはいけません。問題の形式は出題範囲によって異なることがありますので、各出題範囲の指示に従って解答してください。

出題範囲

言語学

日本語学

英語学

ドイツ語学・ゲルマン語学

フランス語学・ロマンス語学

ロシア語学・スラブ語学

[言語学]

言語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問 I [言語学]

次の韓国語の例文を参考に、韓国語・eoseo/aseo と日本語の「・て」の用法とを比較しながらうかがえる特徴について自由に述べなさい（他言語にふれても構わない）。

- (1) a. nungil·eseo mikkeureoji·eoseo palmok·eul dachi·eoss·da.
 雪道 ・で 転ぶ ・て 手首 ・を 怪我する・過去・終結語尾（常体平叙）
 （雪道で転んで手首を怪我した。）
- b. mogi·e mulri·eoseo jam·eul seochi·eoss·da.
 蚊 ・に 刺される ・て 眠り・を 十分できない・過去・終結語尾
 （蚊に刺されてよく眠れなかった。）
- c. geulssi·ga jak·aseo jal mos·ilk·gess·da.
 字 ・が 小さい・て よく 不可能・読む・意思・終結語尾（常体平叙）
 （字が小さくてよく読めない。）
- (2) a.* mikkeureop·eoseo josimha·si·eoyo.
 滑りやすい ・て 気をつける・尊敬・終結語尾（丁寧体命令）
 （* 滑りやすく お気をつけてください。）
- b.* geu jip masiss·eoseo daeum·eneun kkok gati ga·ja.
 その 家 美味しい ・て 次 ・には 必ず 一緒に 行く・常体勧誘
 （* あの店おいしくて、今度必ず一緒に行こう。）
- (3) a. mikkeureop·nikka josimha·si·eoyo.
 滑りやすい ・ので 気をつける・尊敬・終結語尾（丁寧体命令）
 （滑りやすいので、お気をつけてください。）
- b. geu jip masiss·eunikka daeum·eneun kkok gati ga·ja.
 その 家 美味しい ・から 次 ・には 必ず 一緒に 行く・常体勧誘
 （あの店美味しいから今度必ず一緒に行こう。）

設問 II [言語学]

以下の用語・トピックのなかから5つ選び、説明しなさい。

- a. モーラとモーラ音素
- b. 母音の無声化現象
- c. 複合語と派生語
- d. 能格型の格表示
- e. 反義語の意味関係の諸相
- f. 英語の大母音推移
- g. 基本語順
- h. 語用論

[日本語学]

日本語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に日本語で解答して下さい。

設問Ⅰ [日本語学]

問1 特に下線部に注意しながら、形態・統語構造・意味の観点から、以下の例文を分析して下さい。

(1) ご多忙なところをすみません。

問2 日本語における語彙的な開始・終結のアスペクトを見ると非対称性が見られる。下記の例文を参考にして、この現象について論じなさい。

(2) 雨が降り始める。

(3) *雨が降り終わる。

(4) レポートを書き始める。

(5) レポートを書き終える。

設問Ⅱ [日本語学]

問3 以下の用語・トピックのなかから 4つ選んで説明しなさい。例を挙げるときは日本語の例を含むようにしなさい。

- a. 翻訳借用(loan translation)
- b. 音節量(syllabic volume)
- c. 脱文法化(degrammaticalization)
- d. 発話内力(illocutionary force)
- e. 文法範疇(grammatical category)
- f. ネガティブ・ポライトネス(negative politeness)
- g. 総主文
- h. 社会方言(social dialect)
- i. 分岐形容詞(split adjectives)
- j. 会話推意(conversational implicature)

[英語学]

英語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I [英語学]

1. 次の用語を具体例を挙げながら日本語または英語で簡潔に説明しなさい。
 - (1) Sapir-Whorf hypothesis
 - (2) impersonal verb
 - (3) relevance theory
 - (4) affix
 - (5) sonority

2. (2a)と(2b)は同じような意味内容を表すが、(1a)に対する答えとしては、(2a)の方がふさわしく、(1b)に対する答えとしては、(2b)の方がふさわしいとされる。これはどうしてかを日本語または英語で説明しなさい。
 - (1) a. What's it like to fluff up a foam rubber pillow?
b. What is it about foam rubber pillows that you don't like?
 - (2) a. To fluff up foam rubber pillows is tough.
b. Foam rubber pillows are tough to fluff up. (Creider 1979:9)

3. 次の日本語を英訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：坪井栄治郎・早瀬尚子 (2020)『認知文法と構文文法』開拓社、p.124)

設問 II [英語学]

次の英文を読み、下の問に答えなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、
下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

(出典：Joan Bybee (2006) “From usage to grammar: The mind’s response to repetition”,
Language 82:711、一部改変)

問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問 2 下線部(2)はどのような性質の「文法」を指すのかを本文に則して 100 字以内で
日本語で説明しなさい。

[ドイツ語学・ゲルマン語学]

ドイツ語学・ゲルマン語学の問題は「設問 I」と「設問 II」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問 I（ドイツ語学・ゲルマン語学）

次の問 1～5 からどれかひとつを選択して解答しなさい。

問 1 次のドイツ語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Wilhelm Schmidt: *Geschichte der deutschen Sprache*. Stuttgart. Hirzel. 2013: 17.

問 2 次のオランダ語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典： *Groot Nieuws Bijbel*. Nederlands Bijbelgenootschap. Haarlem/Katholieke Bijbelstichting. 's-Hertogenbosch. 1999: 39.

問 3 次のスウェーデン語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典： *Bibeln*. Svenska Bibelsällskapet. Stockholm. 1982: 73.

問 4 次のデンマーク語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典： *Bibelen*. Det Danske Bibelselskab. København. 1998: 1080.

問 5 次のノルウェー語の文章を日本語に訳しなさい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典： *Bibelen*. Bibelselskapets Forlag. Oslo. 1987: 45-46.

設問 II（ドイツ語学・ゲルマン語学）

次の問 1 と問 2 に日本語で解答しなさい。

問 1 「設問 I」の問 1～5 の文章からどれかひとつを選んで、冒頭の文を国際音声字母（IPA）を用いて表記しなさい。必要に応じて、適宜、説明を加えてもかまいません。

問 2 ドイツ語の接続法について説明しなさい。

【 フランス語学・ロマンス語学 】

フランス語学・ロマンス語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問Ⅰ（フランス語学・ロマンス語学）

以下の専門分野に関する問題1～3より1題を選択し、問題番号を明記の上解答しなさい。

1. 以下のフランス語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Joëlle Gardes-Tamine, 1998, *La grammaire 1. Phonologie, morphologie, lexicologie*, Armand Colin, Paris, pp.20-21.

2. 以下のスペイン語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Raffaele Simone, 2001, *Fundamentos de lingüística*, Editorial Ariel, Barcelona, pp.101-102.

3. 以下のイタリア語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 Edoardo Lombardi Vallauri, 2010, *La linguistica*, il Mulino, Bologna, p.109, p.111.

設問 II（フランス語学・ロマンス語学）

フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかの言語について、音声的特徴を、対象とする言語で作文して説明しなさい。なお、説明にあたっては、具体的な例を提示すること。

[ロシア語学・スラブ語学]

ロシア語学・スラブ語学の問題は「設問Ⅰ」と「設問Ⅱ」からなっています。各設問の指示に従って、両方の設問に解答してください。

設問Ⅰ（ロシア語学・スラブ語学）

次の問1または2からひとつ選択して解答しなさい。

問1 次のロシア語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Исаченко, А. В. (1965) *Грамматический строй русского языка в сопоставлении с словацким: Морфология I*, Издание второе. Братислава: Издательство Словацкой академии наук. С.278-279.

問2 次のブルガリア語の文章を日本語に訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Тишева, Й. (2014) *Как говори съвременният българин, том 2. Прагматика и устна реч*. София: Фондация „Фокус“. С.11.

設問Ⅱ（ロシア語学・スラブ語学）

次の問1または2からひとつを選択して、日本語で解答しなさい。

問1 ロシア語の名詞の総性(общий род)について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。

問2 ブルガリア語の名詞の呼格形について、その特徴を詳しく説明しなさい。説明にあたって、具体例を必ず提示すること。